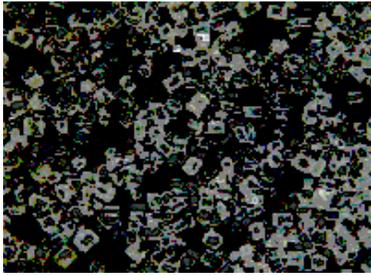


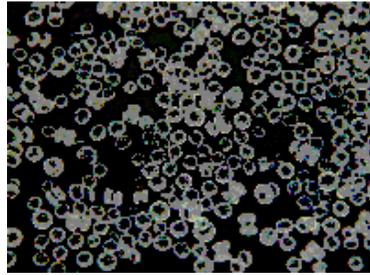
種別	肥料の種類	工程	主な生産工程の概要	植害
窒素質肥料	硫酸アンモニア	要	<p>合成硫安</p> <p>ガス状のアンモニアを液状の硫酸で中和・反応させて生産される。アンモニアは空気中から容易に得られる窒素と、天然ガス、ナフサ、石炭、コークス炉ガス等を原料とし工業的に得られる水素を高圧下で触媒を通して合成される。</p> <p>我が国では1972年以降、生産されていない。</p>	
			<p>副生硫安</p> <p>石炭乾留によるコークス製造の際の副産物であるアンモニア又は石油精製(重油脱硫)の際複生するアンモニアを利用して作られるもの。</p> <p>都市ガス会社、製鉄会社、石油会社等の工場生産される。</p>	
			<p>回収硫安</p> <p>肥料以外の製品製造工程で、酸、又はアルカリとして使用した硫酸又はアンモニアを、硫酸アンモニウムとして回収したもの。</p> <p>カプロラクタム、メタアクリル酸メチル、酸化チタンなどのように、反応工程で使用した硫酸をアンモニアで中和して得られるものと、アクリロニトリルなどのように、反応工程で使用されたアンモニアを硫酸で中和して得られるものがある。</p>	

ポケット肥料要覧より

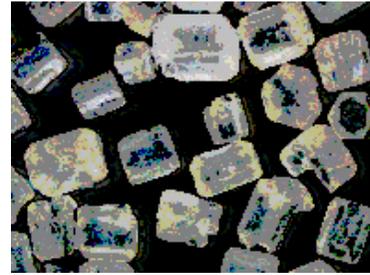
硫酸アンモニウム塩[(NH₄)₂SO₄]をいう。アンモニア性窒素20.5～21.0%を含む。水に溶けやすく速効性肥料である。製法により合成硫安、回収硫安、副生硫安、変性硫安、石こう法硫安、亜硫酸法硫安などがある。



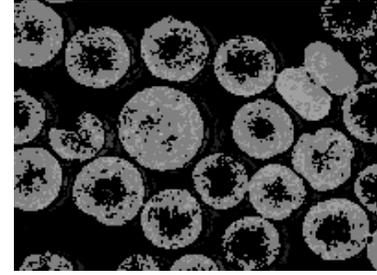
▲硫安1(ビーズ型)、×



▲硫安2、×1



▲硫安1(ビーズ型)、×1



▲硫安2、×10